

2013 年 12 月 2 日

選択的 DPP-4 阻害剤—2 型糖尿病治療剤— 「スイニー[®]錠 100 mg」投薬期間制限解除のお知らせ

株式会社三和化学研究所（本社／愛知県名古屋市、社長／山本一雄、スズケングループ、以下「三和化学研究所」という。）と興和株式会社（本社／愛知県名古屋市、社長／三輪芳弘、以下「興和」という。）が共同販売しておりますジペプチジルペプチダーゼ-4 (DPP-4) 阻害剤「スイニー[®]錠 100mg（一般名：アナグリプチン）」につきまして、厚生労働省の告示に基づき投薬期間が制限されておりましたが、2013 年 12 月 1 日より 14 日を超える投薬期間制限が解除されましたのでお知らせいたします。

「スイニー錠」は、三和化学研究所で創製し、三和化学研究所と興和が共同開発した国産の DPP-4 阻害剤です。

三和化学研究所は、これまで食後過血糖改善剤「セイブル錠」、簡易自己血糖測定器などを介して糖尿病患者さんのお役に立てるべく活動を行ってまいりました。このたびの「スイニー錠」の投薬期間制限解除で、さらにより多くの糖尿病患者さんの治療に貢献できるものと期待しております。

「スイニー錠」は、GLP-1（グルカゴン様ペプチド-1）^{※1}を分解する酵素である DPP-4 の働きを阻害する選択的 DPP-4 阻害剤で、主な製品特性は以下の通りです。

- ① 1 日 2 回の服薬により、GLP-1 の作用を高めることで 24 時間にわたる血糖低下作用を有します。
- ② 単独での使用に加え、 α -グルコシダーゼ阻害剤、ビグアナイド系薬剤、スルホニルウレア剤、チアゾリジン系薬剤との併用が可能です。
- ③ DPP-4 に対して高い選択性^{※2}を有しています。

以上

※1 GLP-1：食事の摂取により消化管から分泌され、インスリン分泌を促進し、グルカゴン分泌を抑制するホルモン

※2 DPP-8 および DPP-9 を含む DPP-4 類縁酵素の中で、DPP-4 を選択的に阻害すること

〔製品概要〕

製品名	スイニー [®] 錠 100mg
効能・効果	2 型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 ①食事療法、運動療法のみ ②食事療法、運動療法に加えてα-グルコシダーゼ阻害剤を使用 ③食事療法、運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用 ④食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用 ⑤食事療法、運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用
用法・用量	通常、成人にはアナグリプチンとして 1 回 100mg を 1 日 2 回朝夕に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら 1 回量を 200mg まで増量することができる。
包装	100 錠 (PTP10 錠×10)、140 錠 (PTP14 錠×10)、500 錠 (PTP10 錠×50、バラ)
薬価	1 錠 83.00 円
製造販売承認	2012 年 9 月 28 日
薬価基準収載	2012 年 11 月 22 日
発売日	2012 年 11 月 30 日
製造販売元	株式会社三和化学研究所
発売元	興和株式会社
販売元	興和創薬株式会社

＜リリースに関するお問い合わせ先＞

株式会社三和化学研究所 経営管理部 CSR 広報グループ TEL052-951-8130